

始良市子ども・子育て会議 会議録（要点筆記）

会 議 名	令和4年度第3回始良市子ども・子育て会議	
日 時	令和4年12月12日（月）18:30～19:35	
会 場	始良公民館 第4・5会議室	
出 席 者	委 員	有村委員、山野委員、秋宗委員、藤谷委員、大川委員、杉尾委員、長尾委員、小門口委員、矢野委員、茶園委員、駒倉委員、益森委員、田畑委員、倉岡委員、藤塚委員 計15名 欠席者：0
	市職員等	保健福祉部部長 子どもみらい課長、保育係長、子ども福祉係長、母子保健係長、子ども政策係3名 計8名
傍 聴 人	0人	
<p>【第3回始良市子ども・子育て会議】</p> <p>報 告</p> <p>① 始良市子ども・子育て支援に関するニーズ調査結果について</p> <p>② 第2期始良市子ども・子育て支援事業計画（中間見直し版）（案）について</p> <p>その他</p>		
資料1	始良市子ども・子育て支援に関するニーズ調査結果	
資料2	「始良市の子育て支援政策に関する意見・感想」分類結果	
資料3	第2期始良市子ども・子育て支援事業計画（中間見直し版）	
<p>報告</p> <p>① 始良市子ども・子育て支援に関するニーズ調査結果について</p> <p>② 第2期始良市子ども・子育て支援事業計画の中間年の見直し（案）について</p>		
（事務局）	会議資料に基づき、説明。	
（委員）	アンケート調査の対象者について、無作為抽出にて、就学前児童調査2,000人、小学生調査1,000人を抽出としたということだが、調査が重複した人がいたということがあったか。	
（事務局）	原則無作為抽出とはしたが、設問数が30問以上と多かったこともあり、重複は避けるような形で調査を実施した。	

(委員)	資料1の6ページ、就学前児童調査における「家庭児童相談室の認知度」が5割を下回っているという結果であった一方、7ページに示されている「利用満足度」については、最も満足度が上昇したサービスとして挙げられている。家庭児童相談室が子育てをする世帯にとって、とても良かったという結果であることから、周知徹底すべきであると思った。 資料3の5ページ、(3)「①学校における教育環境の整備」における「◆教育内容の充実」について、見直し前と見直し後の内容が同一である。見直しの内容について教えていただきたい。
(事務局)	資料の作成におけるミスである。 資料3に関する指摘については、「思考力・判断力・表現力等の育成を重視した教育」と記載されているが、見直し前の内容が「思考力・判断力・表現力等を重視した教育」であり、“の育成”を追加したということが見直しの内容となる。
(委員)	資料3の5ページ、(2)「①安心して妊娠・出産できる環境の確保」について、見直し前には「不妊に悩む夫婦が受ける治療費の一部についても、助成を行っています。」と記載があるが、見直し後では削除されており、始良市としては実施しないという方針であるのか。
(事務局)	不妊治療については令和4年度より保険適用となったということで、現時点においては保険適用の方を活用していただくということで見直しを行ったところである。
(委員)	資料3の16ページ、「①地域子育て支援拠点事業(子育て支援センター)」について、令和4年4月に大楠ちびっこ園が民営化された流れで、箇所数が6から7に増えたと思うが、令和6年には子ども館が開設されるということであれば、令和6年の箇所数は8に増えるということになると思うのだがいかがか。
(事務局)	説明を補足すると、令和6年の子ども館の開設にあたって、加治木の保健センターにて開設している「かじき親子つどいの広場「かじきっず」」を場所が近いこともあり廃止とし、箇所数は7のまま、子ども館にて拡大して実施するという考えを持っている。
(委員)	無作為で就学前児童調査2,000人、小学生調査1,000人が抽出されたということであるが、n値の表記がないため、何人が回答したのかが分からない。パーセンテージで表記していることについて何か意図があるのか、意図があれば教えていただきたい。 3ページ以降、n値の表記がない。90数パーセントの回答はいいとしても、3ページの悩みや不安の相談先について、誰にも相談しないと回答した割合の前回値1.0%は実数が何人くらいいるのかということがn値の表記があれば分かりやすいと思う。それが何につながるかというと、資料2につながってくる。資料2では件数=n値が書かれているが、資料1については割合が記載されており、意図があるのか教えていただきたい。
(事務局)	ご指摘のとおり、資料1の表の部分について、n値の記載をしていなかったが、今後追記する対応を取りたいと考える。資料の作成上のミスであり、特段意図があつて外していたわけではない。
(委員)	資料1の8ページ「(3)放課後児童クラブの利用満足度」については、複数回答ではなく、1つ1つの項目の満足度がこのような結果ということではどうか。
(事務局)	その通りである。 各項目ごとに回答を要す設問としてアンケートを実施した。
(委員)	この設問は何件法か。5件法か、4件法か。

(事務局)	今回の調査では、満足、ほぼ満足、やや不満、不満と選択肢としては4択で尋ねている。
(委員)	資料3の11ページに「令和2年～4年の値は実績値」と記載があるが、以降の表にも記載があるとすごく分かりやすいと思う。令和2年～4年は実績及び実績見込値、令和5年～6年には見直し後の計画値とあるが、以降の表にはその部分が省略されており、全部を追っかけていくと頭が混乱するなと思った。この部分については修正をしていただくと分かりやすいという意見である。
(事務局)	ご指摘のとおり、資料3の11ページの表のような表記を以降の表についても行い、分かりやすい資料としたいと思う。
(委員)	資料2(参考資料)の55ページに「養護学校に通っているの、このアンケートはあまり当てはまらない内容も多く、不必要に感じました。障害児の子育ては無視されているような気がします。対象になる世帯にだけアンケートを送付してもらいたかったです。悲しくなるだけでした。」とする回答が寄せられている。この文言を見て、今後の対応策といったことを考えているのか。前回もこのような調査を行ったと思うが、こういったことを想定していなかったのか。
(事務局)	前回も平成30年に同様の配布数で調査を行っている。自由意見については確認、精査ができていないため、指摘内容について調査研究が必要と考えているため、どのような対応が行えたのかも含めて検討していきたいと思う。
(委員)	ニーズ調査結果では、子育ての事業(保育所や幼稚園等)がたくさん挙げられているが、児発(児童発達支援)がない、定期的に就学前児童が利用する児童発達支援、就学前児童は対象ではないが放課後等デイサービスといったところがない。その一方で、第2期始良市子ども・子育て支援事業計画の中間見直しでは、子育ての事業に加え、障害児支援等に関する記載が見受けられる。 保育等の子育て事業のみならず、障害児支援等の事業についても包括し、総合的にバランスが取れていけると、多様な子どもへの子育てにも対応していけるのではないかと考えたところである。
(事務局)	資料の作成等において、本日委員よりいただいた意見を参考に、分かりやすいものを作成していければと思う。
その他	
(事務局)	今年度4回の本会議の開催を予定し、次回(第4回)は2月中に開催したいと考えており、詳細が決定次第連絡する。また、本日の議事内容等について意見等があれば事務局まで連絡をもらいたい。
(事務局)	令和4年度第3回子ども・子育て会議を閉会